



平成 24年9月21日

各 位

会社名 住友ベークライト株式会社
代表者名 代表取締役社長 林 茂
(コード番号 4203 東証第1部、大証第1部)
問合せ先 経理企画本部副本部長 寺島 郁朗
(TEL 03-5462-3452)

業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

直近の業績動向を踏まえ、平成24年5月11日に公表した平成25年3月期の業績予想ならびに配当予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成25年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	96,000	5,000	5,300	3,300	13.70 円 銭
今回修正予想(B)	92,000	4,200	4,500	2,300	9.55 円 銭
増減額(B-A)	△ 4,000	△ 800	△ 800	△ 1,000	
増減率 (%)	△ 4.2	△ 16.0	△ 15.1	△ 30.3	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成24年3月期第2四半期)	95,326	4,266	5,193	3,614	15.00 円 銭

2. 修正の理由

当第2四半期累計期間は、欧州の財政・金融不安や、米国での景気低迷、中国の景気減速に加え、円の高止まりや原料価格の上昇など厳しい経済環境が続き、特に期後半にはエレクトロニクス関係の停滞感が強まりました。

当社グループにおきましても、主力事業の半導体関連材料事業は薄型テレビやパソコン向けの大口需要が本格的な回復に至らず、また高機能プラスチック事業も欧米の景気低迷で予想を下回る見込みとなりました。

そのような状況の下、固定費の抑制や収益構造の改善に鋭意努めてまいりましたが、売上高の低迷により営業利益・経常利益は当初予想を下回る見込みとなりました。加えて、土地の減損損失や有価証券評価損などの特別損失が発生したため、四半期純利益は予想を大幅に下回る見込みとなりました。

※上記予想は作成時点において当社が合理的であると判断した一定の前提に基づいており、実際の業績は事業環境など様々な要因によりこれらの予想と異なる可能性があります。

3. 配当予想の修正について

	1株あたり配当金(円)				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
前回予想 (平成24年5月11日公表)	—	7円50銭	—	7円50銭	15円00銭
今回修正予想	—	5円00銭	—	未定	未定
前期実績 (平成24年3月期)	—	7円50銭	—	5円00銭	12円50銭

4. 修正の理由

当第2四半期末配当予想につきましては、当第2四半期（累計）業績予想を踏まえ、当初予想の1株7円50銭から2円50銭減額の5円に修正いたします。

なお、通期業績予想と期末配当につきましては、下半期の業績動向を見通した上で、追って公表いたしますが、現時点では未定とさせていただきます。

以上